## 2018年度 (平成30年度)

# 事業計画・収支予算書

※本資料はwebサイト掲示用の要約版です。



公益財団法人
ベネッセこども基金

### 2018 年度 事業計画書

(2018年4月1日~2019年3月31日)

公益財団移行3年間の活動成果や当財団の強みなどを踏まえ、2018年度の事業計画及び予算を立案する。

2018 年度からの 3 年間は、これまでの活動の普及・展開のフェーズと位置づけ、 2018 年度は、「新しい助成プランのスタート及び自主事業を次の段階へ進める年度」 として重点を絞り、取り組みを進めていく。

### I:2018年度の重点テーマ

- 1. 【助成事業】新しい助成プランの運用設計と実施
- 2. 【子どもの安心・安全を守る活動】コンテンツの普及の最大化
- 3. 【重い病気や障がいを抱える子どもの学び支援】院内学級 PJ の継続モデル構築

#### Ⅱ:重点テーマの概要

1. 【助成事業】新しい助成プランの運用設計と実施

3 か年の助成事業の取り組みで得た気づきと課題認識を踏まえ、2018 年度より助成事業の方向性を下記とする。

各テーマの募集要項については、公募までに詳細の計画や運用設計を進め、 2018年度の理事会で承認を得る予定。

#### <助成事業の方向性>

- 重い病気を抱える子どもの学び支援活動助成(予算枠 1,000 万円)
  - これまでと同様の助成事業を継続し、同じテーマで活動する団体同士を つなげ、キャパシティビルディングにつながるようなサポートを行う
  - (運用面)事業助成の期間を 1-12 月サイクル→4-3 サイクルに変更
- 経済的困難を抱える子どもの学び支援活動助成(予算枠 2,000 万円)
  - 本テーマにおける重要課題について、ユニークなアプローチやモデル性 のある取り組みに対して助成。重要課題の社会発信・可視化~取り組み 促進のために、重視する観点を提示し、公募を実施する。
  - 複数年助成(3年以内)とする。
- 災害地を抱える子どもの学びや育ちの支援活動助成
  - 「緊急助成」がベースであり、本助成は一旦区切りとする。

- 2. 【子どもの安心・安全を守る活動】コンテンツの普及の最大化 安心安全に関するターゲットである就学前〜小学生の3つのテーマ(防災・防 犯・ネット)計6コンテンツの開発は2017年度内に一旦終了。 2018年度は、各コンテンツに合った効果的な普及の枠組みを見出すトライア ルを行い、「小学生の安全コンテンツのスタンダード」となるための最適な方 法論と定量目標を明確化する。
- 3. 【重い病気や障がいを抱える子どもの学び支援】院内学級 PJ の継続モデル構築 継続モデルを構築し、行政等を巻き込んだ事業展開・継続を目指す。 重点は、特別支援学校等と連携した社会発信強化、各校におけるさらなる実績 づくりと行政との連携模索。

#### Ⅲ:その他のテーマ

#### 【経済的困難を抱える子どもの学び支援】

- 3年超の活動で見えてきた、全国の子ども支援団体共通の課題に対して、自主事業として取り組みを行う。以下 2 テーマを予定。
- ① 担い手人材育成:団体にとって持続可能な子ども支援人材育成のモデルづくり&社会発信。2017年度に引き続き「ユースソーシャルワークみやぎ」との共同事業を実施。
- ② 子どもの学びの質向上:支援現場での子どもの学びの質向上のための、ノウハウや素材提供の取り組みの研究開発。

#### 【重い病気や障がいを抱える子どもの学び支援】

引き続き、発達障がいの子どもと保護者を対象に、サイトでの情報提供とリアル な場での支援を行う。

- ① 発達障がい支援ワークショップ藝大 COI 連携の取り組みについて、プログラムの標準化を進める。加えて、 保護者向けフォロープログラムもセットとしたパッケージでの展開へトライ。
- ② 発達障がい支援サイト ベネッセこども基金の発達障がい支援に関する情報発信の基盤としたサイト 活用。

#### 【よりよい社会づくりにつながる学び支援】

広くすべての子どもたちを対象に「"ソーシャルリーダーシップ"を育む学び」の 機会を提供。2018 年度の予定は以下 3 件。\* すべて継続テーマ ① パラリンピック教材 I'mPOSSIBLE の共同開発と普及

対象:小学生、中学生、高校生

連携:日本財団パラリンピックサポートセンター/日本パラリンピック委員会

② 「親子でチャレンジ国際理解!ちびっこおえかきコンテスト」の共同実施

対象: 就学前(幼稚園・保育園)

連携:認定 NPO 法人グッドネーバーズジャパン

③ 高校生英語ディベート大会・国際事業の共同実施

対象:高校生

連携:全国高校生英語ディベート連盟・国際委員会

#### 【広報】

アニュアルレポートや NewsLetter など定期刊行物の送付先拡大及びサイトの活性化

#### VI. 予算

#### 平成30年度 公益財団法人ベネッセこども基金 予算 収支予算計算書(正味財産増減計算書ベース) (単位:千円) 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで 法事業会計 法人会計 合計 差異 I 一般正味財産増減の部 1. 経常増減の部 (1) 経常収益 113,629 19,246 132,875 144,179 -11,304 受取寄付金 受取寄付金 113,629 19,246 132,875 144,179 -11,304受取寄付金振替額 雑収益 0 0 受取利息 0 19.246 132.877 144.181 -11 304 113631 経常収益計 (2) 経常費用 **事業費** ソフトウェア償却費 113.631 124,181 -10,550 113.631 1.179 1.179 普及宣伝費 6,520 2,051 2,051 4,469 渉外費 1,565 1,565 会議費 863 10,876 10,876 10,200 制作費 676 原稿料 800 800 800 監修費 420 420 420 法定福利費 3,237 3,371 -134 3,237 1,245 2,245 給料手当 23,718 23,718 22,473 2,806 旅費交通費 5,051 通信運搬費 545 545 2,143 -1,598 消耗品費 2,196 4 8 4 6 4.846 2,650 印刷製本費 賃借料 8,940 8,940 8,076 864 租税公課 0 保険料 30 30 10 30,000 30,000 50,000 -20,000 支払助成金 8,276 3,250 12,459 12,459 委託費 4.183 7,000 支払負担金 7,000 3,750 1,258 -502 幡蜂 756 756 その他事業費 0 -12支払手数料 0 19,246 19,246 18,698 548 ソフトウェア償却費 801 801 2,196 700 制作費 2,196 1,060 1,136 700 委託費 2,881 2,881 1,838 1,043 支払手数料 141 141 140 渉外費 12 2,011 2,011 2,300 普及宣伝費 -289 法定福利費 809 809 843 -34 給料手当 5,929 5,929 5,618 311 会議費 122 122 16 旅費交通費 50 25 诵信運搬費 444 419 444 消耗品費 15 15 6 図書新聞費 6 1,074 1,074 1,260 186 印刷製本費 10 保険料 192 192 光熱水料費 賃借料 1,618 1,618 3,268 -1,650 租税公課 <u>2</u> <u>5</u>87 279 279 308 113,631 経常費用計 19,246 132,877 142,879 -10,002 当期経常増減額 -1,3022. 経常外増減の部 (1) 経常外収益 経常外収益計 C 0 (2) 経常外費用 C 0 経常外費用計 0 当期経常外増減額 税引前当期一般正味財産増減額 1,302 -1,302 法人税、住民税及び事業税 1,302 -1,302 当期一般正味財産増減額 -般正味財産期首残高 6,661 47,182 53,843 52,541 1,302 一般正味財産期末残高 6,661 47,182 53,840 53,843 Ⅱ 指定正味財産増減の部 138,519 19,246 158,007 -242 受取寄付金 19,246 -19,246 受取寄付金 138,519 157,76 158,007 -242 -般正味財産への振替額 -113,629 -132,875 -144,179 11,304 一般正味財産への振替額 -113,629 -19,246 -132,875 -144,179 11,304 当期指定正味財産増減額 24,890 0 24,890 13,828 11,062

293,235

318,125

324 786

0

47.182

318,12

371 968

指定正味財産期首残高

指定正味財産期末残高

Ⅲ 正味財産期末残高

13,828

24,890

279,407

293,235

347 078